

家庭で学力アップ できる

令和5（2023）年7月
栃木県教育委員会
プロジェクト

県教育委員会では、小学校4・5年生、中学校2年生を対象に「とちぎっ子学習状況調査」（教科に関する調査と質問紙調査）を実施しています。ここでは、今年度の調査結果の分析から、夏休みを前に保護者の皆様にお子様と一緒に考えていただきたい内容について提案します。

計画を立てて勉強していますか？

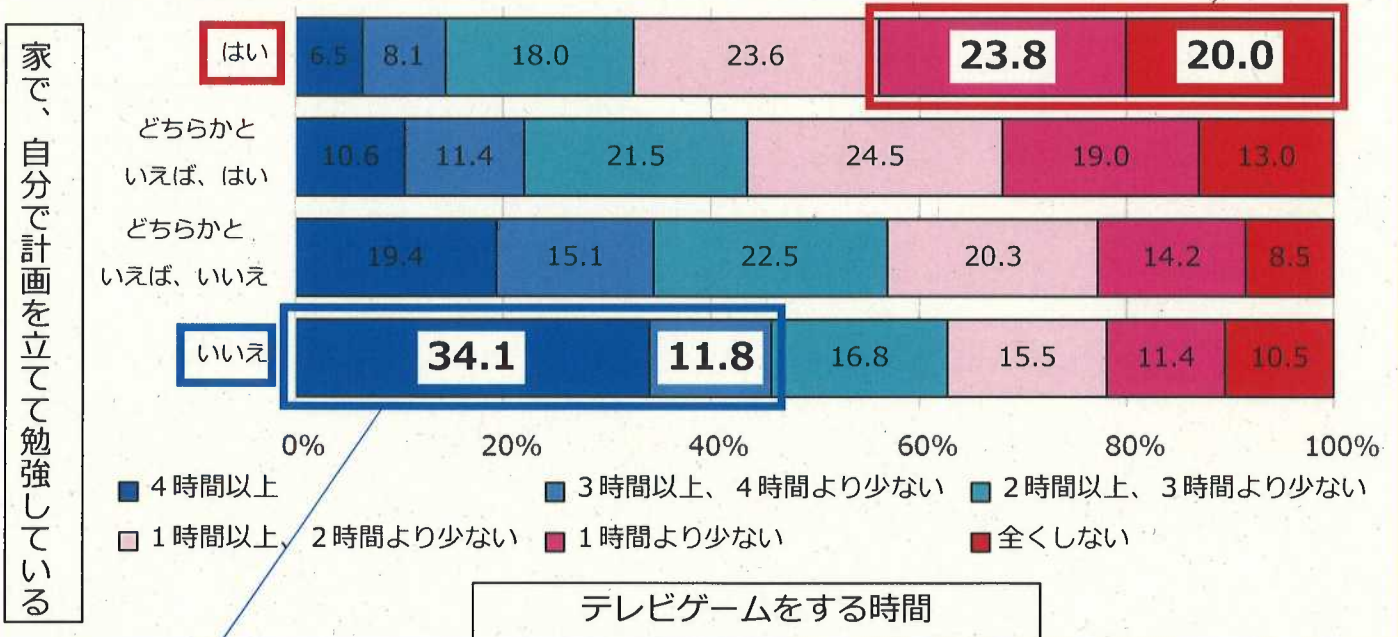


今年度の質問紙調査の結果を分析したところ、「家で、自分で計画を立てて勉強している」という質問項目と、「テレビゲームをする時間」には下のグラフのような相関が見られました。



このグラフから、どのようなことが分かるのですか？

「家で、自分で計画を立てて勉強している」という質問に対して、「はい」と回答した生徒の中の、合わせて43.8%の生徒が、ゲームをする時間が「1時間より少ない」または「全くしない」と回答していることを表しています。



令和5（2023）年度とちぎっ子学習状況調査 中学校第2学年



逆に、「家で、自分で計画を立てて勉強している」という質問に対して、「いいえ」と回答した生徒の中の、合わせて45.9%の生徒が、ゲームをする時間が「3時間以上」と回答していることが分かります。



なるほど、つまり、自分で計画を立てて勉強している生徒ほど、テレビゲームをする時間が少ない傾向にあるということですね。＊
これから夏休みを迎えるに当たり、**自分で計画を立てて勉強に取り組む**ことはとても大切なことですね。この結果を参考にして、**夏休み中の家庭での過ごし方や有効な時間の使い方**について、子供と一緒に考えていきたいと思います。

＊ 小学校4年生、5年生を対象に分析した結果も、同様の傾向が見られました。